

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度(平成31年度)	科目名	Webデザイン実習1
科目基礎情報				
開設学科	Webクリエイター科	コース名		開設期 前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数 60時間
単位数	2単位	授業形態	実習	
教科書/教材	随時プリントを配布する。Dreamweaver Photoshop illustrator WEBブラウザ			
担当教員情報				
担当教員	小山洋行	実務経験の有無・職種	有・Webデザイナー	
学習目的				
<p>Webコンテンツ作成に欠かすことのできない。HTMLとそれとセットで使うCSSを実習形式で学び、身につける。</p> <p>問題解決能力を高める為に、具体的な完成目標と作成ポイント提示する。その後、各自リサーチをしながら課題に取り組むことにより、今後新たな技術や表現手法が出てきても対処できる能力を身につける。</p> <p>HTML5とCSS3の基本から応用まで行い、自分がデザインしたものをしっかりコーディングできるようにする。</p>				
到達目標				
<p>HTML5+CSS3の役割と記述の仕方を理解している。</p> <p>Webで活用するデータのファイル名のルールやディレクトリのルール、容量のマナーを理解している。</p> <p>HTMLのタグの意味を理解して的確に活用している。</p> <p>ユーザーにわかりやすいUI(ユーザーインターフェイス)を実装できている。</p> <p>HTML5+CSS3の実例をもとに実習をおこない、Dreamweaverを使い効率よくHTMLコーディング出来るようにする。</p>				
教育方法等				
授業概要	HTMLとCSSの基本を学ぶ授業、それぞれの役割を理解し基本的なタグやレイアウト方法を学ぶ。具体的な完成目標と作成ポイント提示する。その後、各自リサーチをしながら課題に取り組む。			
注意点	クラス=デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。			
評価方法	種別	割合	備考	
	試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価する	
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画(1回~15回)				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	HTMLとCSSとは	HTMLとCSSの書式と役割を理解している		
2回	HTML+CSSコーディングレッスン基礎A-1、ディレクトリ管理について	HTMLにおけるディレクトリの考え方やファイル名の規則を理解している		
3回	HTML+CSSコーディングレッスン基礎A-2、FTPについて	FTPについて理解している		
4回	HTML+CSSコーディングレッスン基礎A-3	マージン(外側余白)とパディング(内側余白)の違いを理解している		
5回	HTML+CSSコーディングレッスン基礎B-1	横並びのレイアウト方法(flortとFlex)を理解している		
6回	HTML+CSSコーディングレッスン基礎B-2	2カラムのレイアウトが表現できる		
7回	HTML+CSSコーディングレッスン基礎B-3	3カラムのレイアウトが表現できる		
8回	画像のスライス(アセット)について	PhotoshopでHTML用の画像を用意作成できる		
9回	HTML+CSSコーディング実践編1	リストタグを理解し的確に活用できる		
10回	HTML+CSSコーディング実践編2	相対配置と絶対配置を理解している		
11回	HTML+CSSコーディング実践編3	相対配置と絶対配置を理解している		
12回	インタラクティブ入門(ホバー等)	インタラクティブな機能が実装できる		
13回	表のデザイン	HTMLで見やすい表のデザインができるようになる		
14回	jQuery入門	jQueryを使った、ダイナミックな表現ができる		
15回	コーディングテスト	限られた時間内で指示されたレイアウトがHTML+CSSで表現できる		